

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

情報科学専門学校／神奈川

【授業開始】 4月7日に予定していた授業開始を
5月7日に延期

【期間】 5月7日～（状況に応じ対面授業実施）
1日平均6時間の授業を実施

【対象】 全学科（8学科）
情報セキュリティ学科、実践AI科、
先端ITシステム科、情報処理科、
Web技術科、実践IoT科、ビジネス科
ITライセンス科

【方法】 遠隔会議システムとLMSを組み合わせた
同期型オンライン授業
学生はPCまたはスマホで受講可能

【内容】

- ・2月中旬より準備を開始
- ・3年前より導入しているLMSベースのオンライン科目の仕組みを対面授業科目にも応用
- ・出欠は遠隔会議システムで自動チェック
- ・講義、課題、ディスカッション、グループワークなどをLMSと遠隔会議システムを活用してリアルタイム双方向型で実現


 学習ガイド

 スライド資料1

 R言語インストララー

この授業で使用するデータ分析ソフトRのインストララーです。欠席した場合は次回授業までにスライド資料を1
ーし、動作確認を行っておいください。

 <演習1>「相性」がデータで分かったら実現したいこと

 ダイジェスト1

利用制限 次の条件に合致しない限り利用できません:

- ・活動「<演習1>「相性」がデータで分かったら実現したいこと」が完了マークされた場合
- ・2019年09月27日14:00以後
- ・2020年02月7日12:40以前

eラーニングシステムのIDとPassは（変更していない場合は）

ID : n学籍番号

Pass : 

【内容】（続き）

- ・当面の間は全ての科目をオンラインで実施。
- ・プログラミング演習やプロジェクト学習なども画面共有機能および遠隔操作機能を活用することで、実技指導を実現。
- ・学生支援(出欠・公欠、資格取得、就職支援、ポートフォリオ作成等)や授業アンケートは従前よりシステム化済み
- ・オンライン授業での著作物の利用についても指定機関へ届け出済み。